



別冊

発行：英知大学同窓会
〒661-8530
兵庫県尼崎市若王寺2-18-1
発行責任者：野村 裕
編集：英知大学同窓会

- 事務局だより.....9
- 会費納入者リスト.....9
- 準硬式野球報告.....10
- 観戦記.....10
- NYからの現場リポート.....11
- NYからの現場リポート.....12



事務局だより

一年は早いもので、今年も英知大学同窓会の会員の皆様と同窓会総会と、ホームカミングデーをご案内する季節となりました。

多くの会員の方々がこのお知らせを心待ちにされていることだと存じます。毎年十一月三日（この日に変更はありません）、英知大学のキャンパスにおいて大学祭が執り行われ、同時に、同窓会の年度『総会』と私たちの集いの場である『ホームカミングデー』を開催いたします。

毎年総会ではその前年度の活動報告と決算報告、そして、本年度の活動予定、予算申請が協議されます。皆様からの大切な会費の使い道を決定する大事な総会です。また、今年の四月までは在学時に入会金の徴収が行われてきましたが、今年から、大学当局の意向から、新会員の入会金の徴収が卒業時の納付に変更になります。すなわち、今後四年間入会金が徴収されない状況になり、財源の枯渇の恐れが発生しています。現在の財務内容では今後の同窓会活動に支障を来す状況にあるといえます。我々役員は何とかこの状況を乗り切るために努力をしています。景気では十分に活動できないのが現状です。また、少子化の影響で我が英知大学も学生数

が減り、新入生の確保に苦慮している状況でもあります。どうか、会員の皆様と同窓会への積極的な参加を通して母校の発展を応援しようではありませんか！皆様のご参加を心からお願い申し上げます。

ホームカミングデーの背景

総会の後、卒業生の集い『ホームカミングデー』を開催いたします。詳細は以下の通りです。本年度は、昨年度よりも在校生・教職員そして留学生の皆さんとの交流をしていただくイベントを用意しています。

会員の皆様も卒業され年月が経ち、それぞれ母校への思いをお持ちでしょう！ここ数年で大学も大きく様変わりしています。一度ご自身の目でご覧下さい。また、卒業年、10・15・20・25・30・35年を迎えられた卒業生の方々へのささやかなプレゼントと会場のコーナーあるいは当日の席のリザーブなどのご要望も承ります。もちろん、各卒業年次の同窓会の開催も歓迎いたします。

今年も多くの先生方が英知大学を退官されました。退官された先生方を今年もホームカミングデーにご招待いたします。誘いあわせの上ご参加ください。ホームカミングデーは皆さん同窓生の心のオアシスです。学生時代を思い出し、英気を養い、日々

の活動へのエネルギーを蓄えに来てはいかがでしょうか！役員スタッフ一同心からお待ちしております。

同窓会総会

総会開始時間
13時～14時（予定）

開催場所
T101教室

ホームカミングデー

開催時間
14時～

開催場所
学生食堂

開催模擬店
スパゲティ（ケルン）
パエリア・たこ焼き・串かつ他

イベント
サビエンチア・クイズ等

今年退官された先生方

英語英文科
田中 禮（教授）
福島 重一（教授）

イスパニア語イスパニア学科
ホセ・ロクンベル（講師）
ホアン・ロベス・ベレス（講師）＝海外在住

国際文化学科
西井 克泰（教授）
ホビノ・サンミゲル（教授）

会費を納入いただき有り難うございます。2000年10月1日～2001年9月30日までに入金いただいた方を掲載しています。

『終身会費納入者』

篠崎 千恵子	井上 貴生
稲田 新平	松坂 裕子
瀬野 美都恵	中口 尚子
稲田 佳美	
朝山 忠明	
伊井 雅美	
高岡 文子	
片峰 眞紀子	
鳥田 夕記子	
市瀬 幸一	
川上 順子	
澤田 伊公子	
山下 早百合	
三輪 壽子	
中出 正子	
坪内 徹	
藤田 英恵	
坂田 侑紀子	
波多 力登	
大庭 里栄	
池田 亮子	
脇本 きのめ	

『年会費納入者』

赤木 公子	采本 哲雄	石井 義信	坂本 龍	井戸 葉子	田淵 宏明	稗田 路子
神尾 鈴江	野村 裕	藤井 眞起子	難波 陽子	矢野 幸秀	田中 美津子	腰高 寛子
黒羽 幸代	南館 定敏	岡分寺 隆	片岡 章子	寺川 京子	斉藤 和浩	下条 惇
青木 宏	荻野 美奈子	山田 愛子	鈴木 均	福山 愛一郎	橋本 友美	堀口 健太郎
鷺尾 和子	黄瀬 千恵子	松岡 昇峯	高田 智津子	尾崎 芳和	笹岡 美穂	福田 信介
秋山 昌子	岩永 利晴	森 良治	新井 浩一	長井 恵子	安藤 喜信	戸塚 智代子
松本 徹夫	黄瀬 未吉	野口 尚美	泉 啓太	橋本 めぐみ	神尾 訓子	森上 雄
藤本 すみ子	宮崎 信雄	三田 安希子	早副 誠	高橋 里子	田中 直樹	長野 麻衣
碓 順治	式野 雅美	岡田 秀章	吉田 宏司	松本 努	横山 泰子	亀岡 長宏
中村 和徳	桑原 利子	片瀬 千鶴代	中川 恵子	野村 伸司	小倉 実	櫻井 美里
吉田 徹也	阪本 健	松尾 明実	古野 龍平	錦織 恭一	澤井 勇志	西池 俊二
中川 秀子	小松 路子	早川 純子	王 玲子	仲西 洋子	篠崎 直人	高橋 皇司
平田 マルエ	大野 佳子	南井 陽子	江藤 康二	井上 泰利	前川 朋子	武尾 直子
吉岡 三郎	本泉 康子	森内 浩二郎	和田 三枝子	吉野 正和	吉岡 直紀	
岩井 令子	吉川 洋子	難波 孝宏	天野 敦子	南部 茂	岩城 範子	
武部 宗晴	香川 由利子	子野日 陽子	奥村 幸	井上 武明	飯沼 佳子	
藤本 滝三	松井 美知子	八木 伊都子	松井 淳	飯沼 佳子	南谷 悟	
湯川 清	和佐 順子	大田 敏彦	島田 稔	南谷 悟	神沼 まみ	
日高 順一郎	吉川 牧夫	谷本 美恵	金谷 由美子	森川 潤一	斎藤 竜仁	
跡部 桃子	吉田 秀美	上杉 信子	中原 由貴子	野村 信也	斎藤 史子	
大河内 明	杉下 直美	深瀬 敏行	菊池 倫代			
中川 己智子	廣津 慎二	大野 直和	梅本 美子			

敬称略

第53回 全日本大学準硬式野球選手権大会



	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	合計
英知大学	1	0	0	1	0	0	1	0	6		9
愛知学院大学	0	0	0	0	0	3	0	0	1		4
龍谷大学	1	0	0	0	6	1	0	0	1		9
英知大学	1	0	0	0	0	1	0	0	0		2



私達、準硬式野球部は英知大学初の全日本大会に出場しました。このことは私達野球部にとつて、とても名誉であることであり、なおかつ英知大学の歴史に名を刻むチャンスでした。そのチャンスを与えてくれたのは日頃こうしてクラブ活動を見守ってくれている学校関係のみなさんと他のクラブの援助があつてこそこの事だと思ひます。

兵庫県六大学秋季リーグ大会も優勝し関西大会に出場しました。関西大会というの大きな舞台であり多少、緊張している者もいましたが、そこは兵庫六大学リーグの代表としての責任と、なにより英知大学生としての誇りが大きな自信となり、悪い緊張が試合が始まるにつれ良い緊張



張感にだんだんと変わりました。その結果、準々決勝で、大阪市立大学医学部に一点差で勝ち、念願のベスト四入りもしました。

関西大会で良い成績を残したので、全日本大会に出場することになりました。全日本出場というのは私達の目標でもありましたが、一度はどういうものなのかというのを実際ふれてみたかったと言う思いでいっぱいでした。でも、はっきりいって私自身キャプテンとして不安がいっぱいでした。しかし、その不安はチームみんなで、カバーすることによってなくすことができました。それに、ここまで援助をさせていただいたので、どうしても大舞台での一勝がしたかった。そのために、夜遅くまで



相手チームのビデオを見たり、外に行つて素振りをしたりとヤル気もだんだんと高まつてきました。その結果、一回戦に愛知学院大学にねばられるものの何とか踏ん張り、九対四で勝利し、全日本での初出場初勝利というとても嬉しい結果になりました。この勝利はみなさまのお陰で勝ち取った勝利です。本当に色々私達のためにしていただき有り難うの感謝の気持ちでいっぱい입니다。本当に有り難うございました。

準硬式野球部主将

英文3回生 中井 聡



カンパ名簿

76 福原 宏章	1618 竹内 初代	5560 岡田 智章
765 日高 順一郎	1805 広原 裕子	6176 齊藤 篤嗣
820 片峰 眞紀子	1823 松井 淳	6515 山本 大輔
821 阪西 恵子	2139 松井 珠美代	7067 加藤 誠
832 浅川 武	2259 奥田 豊	7272 塩津 泰子
857 三木 倫子	2595 塚正 美子	7629 高木 浩介
869 武内 実	2961 澤田 夕生	7641 安川 康代
958 荘司 賀代子	4402 山端 秀樹	7700 山田 憲郎
968 香川 由利子	4616 田中 直樹	マツモトノブヨシ
1039 中村 優子	4900 黒田 元子	敬称略
1069 安東 美喜子	5425 郷田 智次	
1124 出口 孝	5498 岡林 広晃	

御協力ありがとうございました。

観戦記



去る八月十九日(日)、南港中央公園野球場に、愛知学院大学と英知大学の準硬式野球全国大会二回戦の試合を、英知大学同窓会の一員として観戦してきました。

私自身、中学、高校と野球部に所属していたので、英知大学準硬式野球部の試合を観るのをとても楽しみにしておりました。英知大学の野球部が、全国大会に出場することを初めて聞いた時は、野球部の存在さえも知らなかったもので、正直言って驚きました。文学部の小さな大学が全国大会に出場出来たと言うことは、相当厳しい練習に耐え、部員が一丸となって努力した結果だと思えます。

当日は、晴天に恵まれ、絶好の野球日和でした。試合開始三十分前に到着すると、球場の外でスカイプルーのユニフォームを着た英知大学の野球部員たちがウォーミングアップをしており、がんばって！と何人かの部員に声をかけると、はい！と元気な声が返ってきたので、今日は試合に勝つような予感がしました。試合内容はといいますと、試合前の練習では、愛知学院大学の方が圧倒的に部員数が多く、明らかに戦力的に愛知学院大学が有利に見えました。

しかし、いざ試合が始まると、英知大学が先取点を取り、ピッチャーの小川君が、再三のピンチがあつたにもかかわらず、要所を締める、ねばりのピッチングで、試合を優勢に進め、中盤に同点に追いつかれはしたが、最終回に一挙六点をいれ、英知大学が九対四で勝利しました。見ごたえのある、すばらしい試合でした。

試合が終わって、気が付いたのですが、愛知学院大学にはほとんど応援に来ていない人がいなかったのですが、英知大学の方は、岸学長をはじめ先生・OB・現役の学生・チアリーダーの方々と、たくさんの方が応援に来られていました。その光景を見ながら英知大学の良さを見たような気がしました。

少子高齢化の時代を迎え、英知大学も学生数が、かなり減少していると言われます。このような時代だからこそ、この日のように、現役学生・OB・先生、大学関係者・全員が力を合わせ協力して行けば、英知大学がさらに発展していくのではないかと思います。

最後に、英知大学準硬式野球部の皆さん、ほんとうにすばらしい試合を見せてくれて、ありがとうございました。そして、更なる御活躍を期待しております。

80英文卒 島田 稔

ニューヨーク同時多発テロ ニューヨークからの現場リポート

みなさんお元気ですか？いろいろと心配おかけしました。僕は元気にしています。私が感じたNYの生の状況をお伝えするのにも時間があるときにもゆっくりとお読みください。

さて当日の朝 母親の声留守 番電話に入っていました。

「あんたNY今大変なことになってるけど大丈夫か？」(パリバリの大阪弁で)そう、僕は寝ていました何をいつとるんだ おかひは...

それからルームメイトにたたき起こされ、彼と一緒に見たTVの中の映像が信じられなかった。まるで映画を見ているようだった。テロがワトトレ(こちらの日本人はこう呼んでいる)のビルの中へ突っ込んだ。僕達二人が次にとった行動は食品と水の確保だった。驚いたことに外に出たらしいとも変わらない普通の風景である。あのTVの中だけが別世界のよう。

買い物かごを下げて野菜をスーパーマーケットで買っているおぼちゃん、隣の家で今始まったばかりの工事、外のベンチに越しかけて喋っている黒人達。

信じられないことに普通過ぎるぐらい普通で、それが又不気味にさえ感じられた。付け加えておく

と僕が住んでいるのはAsutopia(クイーンズ)といつてマンハッタンからイーストリバーを挟んで東側の地域。家賃の馬鹿高いマンハッタンを逃れてやってきた外国人(アメリカ人以外)が多

く住んでいる町である(本当はこのことは内緒にしたかった)。

家に帰ってきたら電話がひっきりなしにかかってきた、なかなか繋がらなかつたみたいでなかでも一番先に京都からかけてきてくれた友人の武智さんは「よかつたやつと繋がった生きて良かったも何十回もかけたしなかなか繋がらないので、今のうちに日本で連絡して欲しいところはない？多分そちらからはかからないから俺が日本にいる瀧夢ちゃんの知り合いに連絡してあげる」と興奮気味だった嬉しくて涙が出そうになった。

こちらが思っているよりも日本中が大騒ぎをしているみたいだ。そしてNYにいる多くの友人と連絡をとり無事を確認し、友人の日本人の留学生たちを安全なところへ逃がす手配をし、落ち着いたところまでメールを開いて仰天した。いまだかつてなかつたあまりにも多くの安否の確認のメールだった。皆さんご存知のように僕はメールが大の苦手でおかつた嫌いな、無事の返事を書くのに四時間ぐらいかかってしまった。その中でも日本にはこの神田瀧夢を募ってくれている多くの弟子たちがいて、そのほとんどからメールが来ていた「これはちょっとやそつとじゃ死ねないな」と思った。

そうこうしている内にまわりの街の雰囲気は少しずつ変わってきて人々がスーパーマーケットで食品を買い求めたがしかしその食品がここアストリアでは売られなことはなかつた。後から聞いた話によるとマンハッタンのスーパーマーケットは売り切れが続出したそう。

このクイーンズの落ちついた雰囲気とは別に政府やニューヨークの対応は本当に早かつた事件が起きてからすぐに地下鉄や空港を封鎖し市長のジュリアーニや大統領も早くから国民のために、TVに出演し対策を練っていた。

なかでもジュリアーニはこんな悲劇が起こっているにもかかわらず「NYはこれから世界中の都市の中の良い具体例になる、何故ならわれわれは決してテロには負けないからだ。これからニューヨークが団結してこれに打ち勝っていく」と言っていた。さすが俺のもつとも好きな強いアメリカがここにあつた。

それと同時に阪神大震災のときにスイスの救助犬よりも遅かつたわが国の首相を恥ずかしく思い出したが「ああ今この大変な時期にこのNYにおいて良かったあのくじけそうになったときにLAにいかなくて良かった。」と本気で思った(いままでもLA行きは度々か考えた)それと同時にTVからは目も当てられない凄惨な現実が流れつづけた。

ダウンタウンに仕事に行っていた人たちはみな歩いて自分の家まで避難した。このクイーンズまで三、四時間かけて歩いてきた人もいたアメリカ人の回復力の速さには驚いたその日の夕方にはもう地下鉄が動いていた。僕の住んでいるこの町の目と鼻の先では崩れたビルディングの煙がモクモクと出ているのに...

そこでできるだけこの状況を見ようと近くに行ってみてTVから流れる映像と現実の悲劇のこの迫力の違いを目の当たりにみせつけられガーンと後ろからハンマーで殴られたように感じこの大会の

摩天楼がこんなにも脆いのか、たった二機のしかも旅客機にこんなにも粉々にされるのか一部から出ている煙がマンハッタン島全てを包み込んで悲しみのどん底に突き落としているように見えた。

次の日は町を歩いてみたが本当はボリスやミリタリーがいつばいで規制されていて入れないところをぐいぐいとすり抜け（昔からこういうことは得意だった）随分と現場近くまで来て本当にTVでみるのとは全然違う昨日の悲鳴が聞こえてきそうな痛々しいところに出ると、そのまわりで消防士やボリスやボランティアの人達が一生懸命作業していた。そして次の日から僕のボランティア活動が始まった。

帰りにワシントンスクエアパークとユニオンスクエアに行ってきた。ワシントンパークでは黒人同士が聖書をもったクリスチャンの人たちとアフロアメリカン系の宗教家たちが言い争いをしているアフロ「あんなもの（ワートルのこと）は白人が作った文化だつぶしてしまえ」

クリスチャン「イエスはそんなこと言っていない」
アフロ「イエスも白人だ、そんな宗教は信じるな」
クリスチャン「俺もお前も二方一（黒人蔑視の言葉）じゃないか」
皆とにかく何かを求めたい、又何かにすがりたい、何かうつ憤を吐き出したいのだろう。

ユニオンスクエアのほうは少し静かだった。多くの人たちがキヤンドル片手に集まり祈っていて一人の中心人物的な黒人が喋り出し、すると又一人の白人がそれを制するように「僕はここに静かに祈りに来たんだ、君の話の聞きに来

たんじやない。事実大勢の人が亡くなってるんだ、さあ皆で静かに祈ろう」と言い「そっだ」「お前は目立ちたいだけだ、たたくん野次が飛び、やがて皆静かに祈り出した。すると今度はだれかが讃美歌を歌い出し誰かが「それは静かな祈りなんかじゃやない」皆やりきれないんだ・・・

その日の夕方、教会のサービスマンに参加した牧師さんが目に涙をためてそれでも力強い言葉で話していた「もう二度とこんな過ちを繰り返してはいけない。大切なのは報復することではない、祈ることです。」僕といっしょに教会に来た友人も他の人たちもみな泣いていた。

僕も泣いた今回一番悲しい瞬間だった。弔いのお祈りが終わって外に出たらその牧師が言った
「We came from Japan we have been just so shocked of this tragedy」
「I know I know , thank you for coming」

今度は凄く温かい目でぎゅつと両手で僕と友達の手を握り返した皆真剣なんだ。
アップタウンに入ると先ほどの物々しい雰囲気は薄れ街は静かに現状を取り戻し酒場で飲んだくれてる人たちがすらいいた。しかしそれもエンパイアステートビルへの爆弾未遂で、一気に吹っ飛んだ本当にここやタイムズスクエアやグランドセントラルがなくなるとよかったです。

三日目ボランティアを始めます僕のところにはたぐさんの友人が電話をしてくれて「私もボランティアをさせてください」「献血に行ったら六時間も待たされましたほかに出来る事はありますか」

「ボランティアしようと思つてチエルシア（ボランティアの本拠があるところ）に行つたら、まず先に電話で登録してくれといわれた」その全てがなぜか女性でも頼もしく思った。
その人たちを全員僕の組織力をいかし赤十字NYHollincenter（行方不明者を探してくれる所）NYPD・FDNYボランティアに食料を運んでいるところ、日本人のカウンセラーを探している所に送りつづけた。

そうしているうちに僕がお世話になっている某航空会社のMさんの学生時代からの親友の、富士銀行の沼田壮一さんがまだ行方不明であることが発覚した。沼田さんとは僕もMさんを通して面識があり、とても誠実で男っぽくて僕達後輩分に優しくつた一度お食事を一緒にさせていだいた時も沼田さんには関係のないかも知れないニューヨークの俳優生活や僕が志を立てて十八年かけてやつとアメリカに来た話などを真剣に聞いて下さった。それから僕の活動は沼田さん探しになり、Mさんにお電話したら「まだ沼田が見つからないんだ涙が止まらなくてしょうがないよ」と言っていた。

彼はその日の朝沼田さんと話をしていたその時、電話の向こうで凄いな音がして「何だおまえんとこまだ工事やってるのか？」「違うこれは爆弾か何かだ、ちよつと一旦電話切るぞ」と言ったとき、そ

のままになつてしまった。
後から聞いた話によると富士銀行海外支店のマニュアルには、もし事件や災害に遭遇したときは一番最初に現地採用員を逃がし、次に若手の社員を逃がし、そして最後に逃げの事と書かれているそうだが今回の事故で一番多くの行方不明者を出している富士銀行では、その方たちのほとんどが四〇代五〇代。彼らはマニュアルに従い最後まで会社を守りつづけた侍であり、もし僕も彼らと同じ立場なら必ず同じ事をしていただろう。他にもこんなエピソードがある僕の友人のボーイフレンドのブルースはワートルの近くで働いている弁護士彼は出勤中に飛行機がビルディングに突っ込んでいるのを目撃し、あわてて近くに住む娘を助け出し、そして一緒に逃げている途中、真横でビルが崩れて来てまともに空から人や死体が降ってきたのを見たと言っていた。ブルースの最初の一言
「I am so glad that we are alive」

又事件の当日、アップタウンではパレスチナ人がタンブカーに乗って大勢で大騒ぎをしていたらしいが信号なんかで止まったりしたら殺されてもしょうがない、と言ってる人がいた。
これらはニューヨークの生の情報です。そして現在沼田さんはまだ見つかっていない。
ここからは僕の本当に個人的な意見です。
僕の友人で某商社に勤めてる人が「アメリカがアラブや他の国々を搾取するからこんな事になるのよ、なぜこうなったかをちゃんと勉強しなきゃいけない。アフガニスタンではいまもイノセントな人たちが飢えと貧乏で死んでるのよ。だ

からあのハイジャックした人たちは自分の国にいても、いずれば死んでいくのよ。アメリカにとつてみてはこれで少しは考えさせられるから良かったのよ」
と言っていた。
僕はこれ聞いて言葉が失った・・・
たしかにアメリカは世界の警察などと好き勝手な事を言い、他の国々を搾取しているかもしれない。でも僕はどうしても普通の人々が殺されていくのは許せない。
友人たちが黙って死んでいくのを目をつぶって見ていることは出来ない。

こちらのニュースでこの事件をよくパールハーバーと比べているがそれも許せない。アレは軍事施設を攻撃したのであって、民間人を攻撃したのではない。だからテロリズムを「特に人を救うためにあるべきの宗教テロは」許せない人間のDNA自体が外的から身を守る為に戦いを繰り返しているように、僕は戦争は絶対に無くならないと思う。又有史以来そうであった僕自身の過去世が戦いを繰り返して、また今世においても武士と沖繩王朝の血を引き継ぎ、この社会で俳優という厳しい戦いの世界に身を置いていく以上僕なりの方法でこの事件を重く受け止め移住してきたこのアメリカのニューヨークカとして、テロリズムと徹底的に戦います。そしてもしも仮に、日本が戦争に巻き込まれる事があるとしたらすぐにでも帰国して命を賭して私の生まれ故郷を守ります。

長いメールを読んで下さいまして有難うございました
二〇〇一年九月十六日
神田 龍夢（87英文卒） 浜田 弘文

